

❖ 講義

日程	研修時間	講義時間	内容		会場		
1日目 11月2日(木)	9:15 ～ 9:45	0.5	オリエンテーション		新潟県健康づくり・スポーツ医学センター中研修室		
	9:45 ～ 12:25 (講義 2.5 時間) (小休止10分含む)	0.5	人間と社会	1. 介護職員と医療的ケア			
		1		2. 介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度			
		1	保健医療制度とチーム医療	1. 保健医療に関する制度			
	60分		昼休憩				
	13:25 ～ 16:45 (講義 3 時間) (小休止20分含む)	0.5	保健医療制度とチーム医療	2. 医療的行為に関係する法律			
		0.5	療	3. チーム医療と介護職員との連携			
2		安全な療養生活	1. 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施				
2日目 11月9日(木)	9:30 ～ 12:10 (講義 2.5 時間) (小休止10分含む)	2		2. 救急蘇生法	新潟県健康づくり・スポーツ医学センター中研修室		
	0.5	清潔保持と感染予防	1. 感染予防				
	60分		昼休憩				
	13:10 ～ 16:30 (講義 3 時間) (小休止20分含む)	0.5	清潔保持と感染予防	2. 職員の感染予防			
		0.5		3. 療養環境の清潔、消毒法			
		1		4. 滅菌と消毒			
	1	健康状態の把握	1. 身体・精神の健康				
3日目 11月15日(水)	9:30 ～ 11:40 (講義 2 時間) (小休止10分含む)	1.5	健康状態の把握	2. 健康状態を知る項目(バイタルサインなど)	新潟県健康づくり・スポーツ医学センター中研修室		
	0.5	3. 急変状態について					
	60分			昼休憩			
	12:40 ～ 16:30 (講義 3.5 時間) (小休止20分含む)	1.5	高齢者および障害児・者の 喀痰吸引概論	1. 呼吸のしくみとはたらき			
		1		2. いつもと違う呼吸状態			
		1		3. 喀痰吸引とは			
	4日目 11月16日(木)	9:30 ～ 11:40 (講義 2 時間) (小休止10分含む)	2			4. 人工呼吸器と吸引	新潟県健康づくり・スポーツ医学センター中研修室
60分		昼休憩					
12:40 ～ 16:30 (講義 3.5 時間) (小休止20分含む)		1	高齢者および障害児・者の 喀痰吸引概論	5. 子どもの吸引について			
		0.5		6. 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意			
		1		7. 呼吸器系の感染と予防(吸引に関連して)			
		1		8. 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認			
5日目 11月24日(金)		9:30 ～ 11:40 (講義:2 時間) (小休止10分含む)	2		9. 急変・事故発生時の対応と事前対策	木山第3ビル 6階	
	60分		昼休憩				
	12:40 ～ 17:00 (講義:4 時間) (小休止20分含む)	1.5	高齢者および障害児・者の 経管栄養概論	1. 消化器系のしくみとはたらき			
		1		2. 消化・吸収とよくある消化器の症状			
		1		3. 経管栄養とは			
		0.5		8. 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意			
	6日目 11月28日(火)	9:30 ～ 11:40 (講義:2 時間) (小休止10分含む)	1		4. 注入する内容に関する知識		木山第3ビル 6階
1			5. 経管栄養実施上の留意点				
60分		昼休憩					
12:40 ～ 17:00 (講義:4 時間) (小休止20分含む)		1	高齢者および障害児・者の 経管栄養概論	6. 子どもの経管栄養について			
		1		7. 経管栄養に係る感染と予防			
		1		9. 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認			
		1		10. 急変・事故発生時の対応と事前対策			
7日目 11月29日(水)	9:30 ～ 12:10 (講義 2.5 時間) (小休止10分含む)	1	高齢者および障害児・者の 喀痰吸引実施手順解説	1. 喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	木山第3ビル 6階		
	1.5	2. 吸引の技術と留意点					
	60分		昼休憩				
	13:10 ～ 17:00 (講義 3.5 時間) (小休止20分含む)	3.5	高齢者および障害児・者の 喀痰吸引実施手順解説	2. 吸引の技術と留意点			
				3. 喀痰吸引にともなうケア			
	8日目 12月1日(金)	9:30 ～ 11:40 (講義:2 時間) (小休止10分含む)	1			4. 報告および記録	木山第3ビル 6階
		1					
60分		昼休憩					
12:40 ～ 16:00 (講義 3 時間) (小休止20分含む)		1	高齢者および障害児・者の 経管栄養実施手順解説	1. 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持			
		2					
2		2. 経管栄養の技術と留意点					
9日目 12月7日(木)		9:30 ～ 11:40 (講義:2 時間) (小休止10分含む)	2			木山第3ビル 6階	
	60分		昼休憩				
	12:40 ～ 16:00 (講義 3 時間) (小休止20分含む)	1	高齢者および障害児・者の 経管栄養実施手順解説	2. 経管栄養の技術と留意点			
		1		3. 経管栄養に必要なケア			
		1		4. 報告および記録			
	10日目 12月8日(金)	9:30～11:00	0.16	オリエンテーション	筆記テストに関するオリエンテーション(10分)		木山第3ビル 6階
			1	筆記テスト	筆記テスト		
0.34			オリエンテーション	補講/実地研修に関するオリエンテーション(20分)			
1			救急蘇生法	救急蘇生法演習(1人につき1回以上実施)			
補講及び追試験		1.5	補講	対象者:筆記テストで不合格となった者			
		1	追試験				

※実務者研修の医療的ケアを全て通信で修了した方は、上記日程の7日目、8日目、9日目(着色日)を受講する必要があります。

❖ 演習

日程	研修時間	時間		会場
A日程	12/12(火)	7時間 このうち1名につき2日 (A・Bどちらかの日程)	たん吸引(口腔内・鼻腔内、気管カニューレ内部)、 経管栄養(胃ろう又は腸ろう、経鼻経管栄養)「5回」以上実施。 救急蘇生を「1回」以上実施。 模擬演習及び記録時間を含む。	木山第3ビル 6階
9:30～17:30	12/13(水)			
B日程	12/14(木)			
9:30～17:30	12/15(金)			

❖ 実地研修

原則として、受講者自らが所属する施設等で実施する。